

山本卓卓

中高生演劇創作ワークショップ

新しい演劇の

ツクリかた

in まつもと
2025

『うまれてないからまだしねない』(2019) photo by 鈴木竜一朗



応募期間 2025 9/24 水 ▶ 10/9 木

対象 中高生（未経験者歓迎）

日程 2025 11/16 sun ▶ 2026 3/22 sun 全8回

会場 まつもと市民芸術館 スタジオ 2

講師 山本卓卓（劇作家・演出家・「範宙遊泳」代表）

このワークショップでは、演劇集団「範宙遊泳」による群像劇『うまれてないからまだしねない』の世界観をベースに、同集団代表で劇作家・演出家の山本卓卓と 10 代の中高生たちが、新たな主人公たちが生きる、新たな演劇を一緒に作りあげ、短編作品の試演会を目指します。参加者は、演劇への出演とともに、脚本や演出、空間づくりなど、演劇制作の工程を体験していきます。演劇の経験がある人もない人も、初めて触れる人も大歓迎。みなさんのご参加をお待ちしています。

まつもと市民・芸術館
Matsumoto Performing Arts Centre

Atarashii Engeki no Tsukurikata



山本卓卓メッセージ

私たちがこれからこのワークショップでつくる演劇は群像劇という作劇スタイルです。それは主人公、脇役、などと区別することなく、登場人物のだれもひとりが欠けても成立しない劇のあり方です。本来、世界とは、社会とはそうあるべきだと私は思っています。でもなかなかそんな風に思わせてくれないですね。つまり「私が欠けたってこの世界にはこれっぽっちの影響もない。それが現実さ。」という言説が思想がベースになって現代社会はできているように思えます。個々の生き方よりも、社会全体の経済が優先され、はみ出しものは排除され、現在や未来に夢を持って生きることがロマンチックに生きようとするのが、まるで愚かなことであるかのような。でも私は、ほんとうにそうなのだろうか。と思って演劇をつくっています。たしかに私やあなたが欠けてもこの世界への影響はないのかもしれませんが、私という物語において、あなたという物語において、そして私とあなたの物語において欠けてはいけない存在は紛れもなく私とあなたです。そういう物語をみんなでみつけませんか？一緒にこれからの新しい演劇を新しいつくり方でつくりましょう。

募集概要

対象
中高生（未経験者歓迎）

募集人数
10名程度

*応募多数の場合は選考致します。全日ご参加いただける方を優先します。

会場
まつもと市民芸術館 スタジオ2

参加費
4,000 円（税込・初回支払）

応募方法
メール mpac.entry@gmail.com

下記をお願い事項をご確認の上、右の項目を記入して、まつもと市民芸術館「新しい演劇のつくり方」係まで、メールでお申込みください。

応募結果
10月14日（火）までにメールにてご連絡いたします。

応募受付期間
2025年9月24日（水）10:00～10月9日（木）23:55

こちらのリンク先から
申込みメールの
自動生成ができます！



★お顔写真をメールに添付ください。

★件名を「新しい演劇のつくり方 参加希望／氏名」としてお送りください。

- (1) 氏名（ふりがな）
- (2) 住所
- (3) 電話番号
- (4) メールアドレス
- (5) 保護者氏名（ふりがな）
- (6) 保護者電話番号
- (7) 性別
- (8) 生年月日
- (9) 学校名・学年
- (10) このワークショップで実現したいこと（文字数や様式は自由）
- (11) ワークショップ／演劇経験の有無
- (12) このワークショップを知ったきっかけ
- (13) 参加に際して連絡しておきたい事項（あれば）

今回のワークショップは、集まったメンバーと共に演劇という集団創作に主体的に取り組んでいただきます。ぜひ皆さんの意気込みをお書きください。（文字数や形式は問いません。）それらの文章を参考にして定員数の受講生を最終決定する予定です。

ワークショップ 日程

全8回連続プログラム

- 第1回 2025年11月16日（日） 脚本の設計図を組み立てる
- 第2回 11月30日（日） 自分が演じる登場人物を作り込み、短い脚本に起こす
- 第3回 12月28日（日） それぞれの脚本を組み合わせひとつの作品にする
- 第4回 2026年1月12日（月・祝） 演技について考えを深める
- 第5回 2月1日（日） 演出について考えを深める
- 第6回 2月8日（日） 上演に向けた稽古
- 第7回 3月21日（土） 上演に向けた稽古
- 第8回 3月22日（日） 試演会（短編上演＆トークイベント）

※各回 13:30～17:00 ※3月22日 最終回のみ 10:00～17:00

*本企画は、2021年渋谷PARCO9階「GAKU」で山本卓卓が行ったワークショップ「新しい演劇のつくり方」をベースに組み立てられています。

講師



photo by 桐宮 俊貴

山本卓卓（やまもと・すぐる）
劇作家・演出家。範宙遊泳代表。
1987年山梨県生まれ。
幼少期から吸収した映画・文学・音楽・美術などを芸術的素養に、加速度的に倫理観が変貌する現代情報社会をビビッドに反映した劇世界を構築する。オンラインをも創作の場とする「むこう側の演劇」や、子どもと一緒に楽しめる「シリーズおとなも子どもも」、青少年や福祉施設に向けたワークショップ事業など、幅広いレパートリーを持つ。アジア諸国や北米で公演や国際共同制作、戯曲提供なども行い、活動の場を海外にも広げている。ACC2018グランティアーティストとして、19年9月～20年2月にニューヨーク留学。『幼女X』で「Bangkok Theatre Festival 2014」最優秀脚本賞と最優秀作品賞を受賞。『バナナの花は食べられる』で第66回岸田國士戯曲賞を受賞。公益財団法人セゾン文化財団フェロー。https://www.hanchuyuei2017.com

講師アシスタント 植田崇幸

●受講決定にあたり

受講が決定した場合には、ワークショップ開始までに、一つの演劇をこれからつくりあげるそれぞれのメンバーと事前にコミュニケーションを取るために、山本さんとのZoomオリエンテーションを予定しています。日程は11月2日（日）17:00～18:30を予定しています。詳細は受講決定の際に調整させていただきます。

●申込み時のご注意

- 迷惑メール対策などで「アドレス指定受信」・「ドメイン指定受信」・「メールフィルター」など、インターネットメールの拒否設定を行っている場合と受信できないことがあります。応募メールアドレス（mpac.entry@gmail.com）および、まつもと市民芸術館（@mpac.jp）からのメールが受信できるよう、設定の変更をお願いします。
- お申込み後、4営業日以内に当館よりメールが届かない場合は、お手数ですが、まつもと市民芸術館（0263-33-3800）までお電話ください。

●申込み時のお願い事項

- お申込みいただいた時点で、以下の項目にご同意くださったものといたします。必ずご確認ください。
- 必ず保護者の同意を得たうえでお申込み下さい。
- WS中に取材・撮影が入る場合やスタッフが写真・動画の撮影をする場合があります。撮影した写真・動画は、広報物・出版物・講演・展示等で使用いたします。
- WS中の写真・動画の撮影および録音はご遠慮ください。
- お申込の方のみご参加いただけます。参加の権利を第三者に譲渡できません。
- WS中にけがをされた際、主催者側に過失のある場合は加入している保険の範囲内で補償いたします。
- WS中に他の参加者への迷惑行為などがあった場合はご退会いただく場合があります。

お問合せ

〒390-0815 長野県松本市深志3丁目10番1号
まつもと市民芸術館「新しい演劇のつくり方」WS係
TEL: 0263-33-3800 WEB: <https://www.mpac.jp>